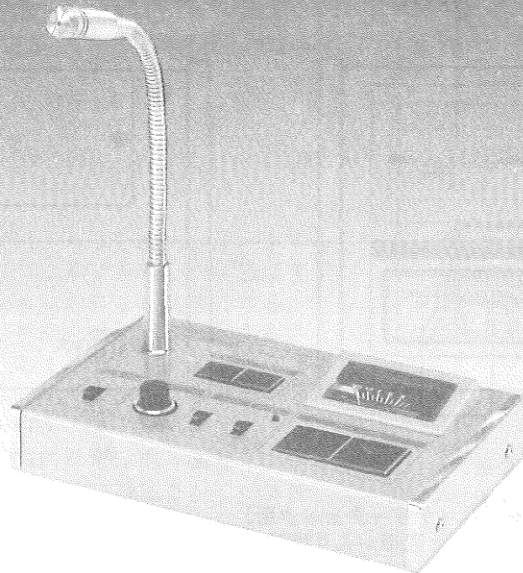


AM-5000G

固定局用コンプレッサーマイクロホン
(マイコン搭載無変調防止回路付)

取扱説明書



★★★特 長★★★

- **高性能単一指向性コンデンサーマイクロホンユニット採用**
マイクユニットには高性能単一指向性コンデンサーマイクを使用していますので、周囲の雑音に対して充分抑制効果が得られます。
- **高性能コンプレッサーアンプ内蔵(Low、High 2段切換式)**
音声入力レベルの変化に関係なく出力レベルが一定していて、常にひずみがないので適度な出力レベルで送信できます。(コンプレッサーアンプについて参照)
- **FM/SSB音質切換スイッチ付**
SSB時にはメリハリの効いた了解度のよい音声に、FM時にはスッキリしたソフトで中のある豊かな音声で運用できます。
- **マイコン搭載による無変調防止回路の内蔵(タイマー時間設定可能)**
一定時間連続送信になれば、アラーム回路が作動し、自動的に受信状態に戻ります。
(無変調防止回路について参照)
- **シーソー式電子スイッチの採用(送信インジケータ付)**
シーソースイッチの採用によりタッチが軽く、送受の切換時の不快な音がありません。
- **マイコン制御によるNASA TONE回路内蔵(2音選択切換式)**
送信状態から受信状態に変わる時、送信終了を知らせるモールス符号を送信します。
⑩NASA TONE及びNASA TONEについて参照)
- **シーソー式アップダウンスイッチの採用**
周波数のアップ・ダウンが軽快なクリックタッチで、操作できます。
- **バッテリーチェック回路内蔵**
電源をONするとレベルメーターは、電池の消耗度を示し電池の交換時期を知らせます。

ADONIS 株式会社 アドニス電機

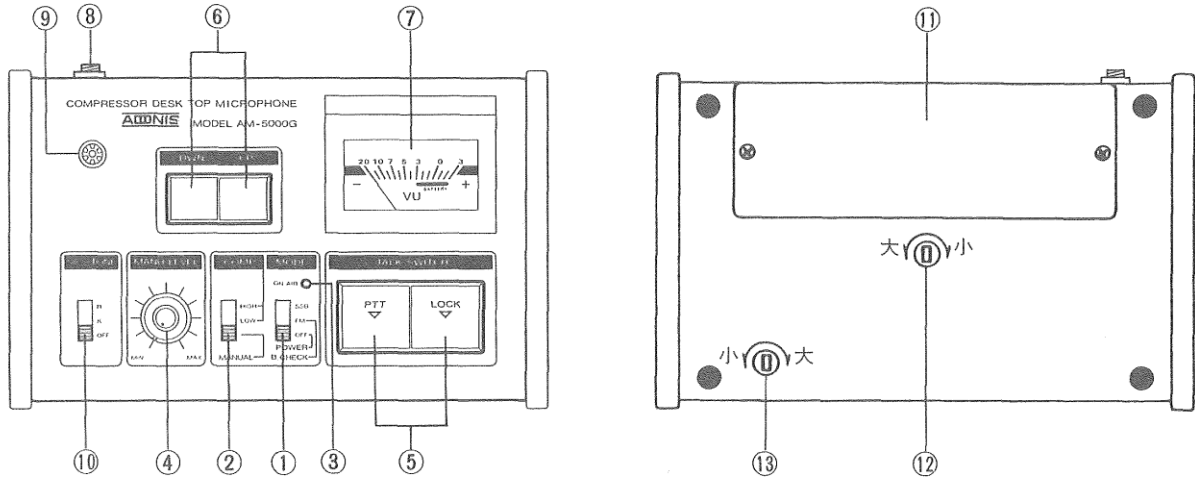
本 社 〒573-01 大阪府枚方市春日北町1丁目12-8
TEL (0720)59-2211(代表)

東京営業所 〒101 東京都千代田区神田平河町2番地
大興ビル5F
TEL (03)866-8761

このたびは、アドニス電機の卓上マイクロホンAM-5000Gをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用に際しましては、本機の性能を十分発揮させていただく為、この説明書をよくお読み頂くと共に、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、本取扱説明書は保証書と兼用になりますので、お読みになった後も大切に保管してください。

●各部の名称と操作方法



①電源及びFM/SSB音質切換スイッチ（バッテリーチェック用）

スイッチ①をFM又はSSBの位置にすると電源が入り瞬時にレベルメーター⑦がバッテリーチェックとして働きます。しばらくすると、メーターの指針は戻り、通常のレベルメーターとして動作します。FM運用時には、周波数特性の中の広いスッキリとした音声で、又、SSB運用時にはメリハリの効いた周波数特性となり、特にDX時においてその効果を発揮します。

②コンプレッサーレベル切換スイッチ

- HIGH(45dB) 小さな声で話したい時、バックが静かな時、またマイクから離れた時などに使用してください。[この時は、バックノイズ(TVの音声、ファンモーター等)も同時に入りますのでご了承ください。]
- LOW(35dB) 普通のQSOに最適です。マイクから10cm位離れていても十分な音量でQSOが可能です。
- MANUAL バックノイズが特にひどい時とか、コンプレッサーを使用したくない場合にこの位置にセットしてください。この場合はレベルボリューム④が動作しますので、最適な入力（レベルメーター⑦の振れが0dBを超えない程度）になるようにレベルボリューム④を調整してください。

③ON AIRインジケータ（送信表示LED）

電源スイッチ①をFM又はSSBの位置にしますとONになり、LED③はチカチカと点滅し受信状態を表します。又、送信状態になるとLED③は連続点灯します。

④レベルボリューム

コンプレッサー切換スイッチ②をMANUALの位置にした時に動作します。最適な入力になるように調整してご使用ください。

⑤TALKスイッチ

- PTTスイッチ
ショートQSOのときに使用します。ボタンを押している間だけ送信になり、離すと受信になります。又、LOCK（連続送信状態）を解除したい時に使用します。
- LOCKスイッチ
ロングQSOの時に使用してください。ON AIRインジケータ③が連続点灯し、送信状態になります。又、受信状態にしたい時は、PTTスイッチを押すと戻ります。

⑥UP/DOWN スイッチ

スイッチを押すと、無線機の周波数が、アップ又はダウンします。なお、アップ、ダウン機能が無い無線機をご使用の場合は、このスイッチは動作しません。

⑦レベルメーター

マイクからの音声入力状態を監視できます。特にマニュアルでご使用される場合は、メーターが常に0dBを超えないようにレベルボリューム④を調整してご使用ください。
また、電源ON時にはバッテリーチェック用として動作します。電源ON時にメーターの指針が緑色の範囲より下がってきたら電池を交換してください。

⑧マイク出力コネクター（8Pアドニス仕様）

ご使用の無線機に合ったマイク変換コード（弊社製別売）をお求めになり、ご使用ください。（別表参照）

⑨単一指向性コンデンサーマイクロホン

⑩NASA TONEスイッチ

送信状態から受信に移る時にモールス符号を送信します。その符号の選択用スイッチです。

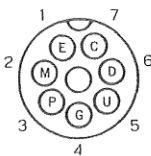
- [OFF]……………モールス符号の送信はしません。
- [K]……………K（ツートツ）の符号を送信します。
- [R]……………R（トツント）の符号が送信されます。

なお、この位置では、R以外にも任意にモールス符号が選択できます。（NASA TONEについて参照）

●マイク出力コネクター⑧のピン接続

（8Pアドニス仕様）

- M：マイク
- E：マイクアース
- P：プレストーク
- G：プレストークアース
- U：アップ
- D：ダウン
- C：U/Dコモン



（ピン側から見た図）

①電池ブタ

裏面のネジ2本をはずし、単3の乾電池4本を極性を間違わないように入れてください。
 なお、乾電池は付属していませんので、別にお買い求めください。

②コンプレッサー出力調整ボリューム

コンプレッサーの出力レベルを調整するボリュームです。
 出荷時には10mV(RMS)に調整してありますが、ご使用の無線機によって調整してください。右へ廻すと小さくなり、左へ廻すと大きくなります。調整には、3mm中のドライバーで注意深くゆっくり廻してください。

③NASA TONE出力調整ボリューム

NASA TONEの出力レベルを調整するボリュームです。
 他の無線機でモニターするか、レベルメーターで確認してください。
 左へ廻すと小さくなり、右へ廻すと大きくなります。
 調整には、3mm中のドライバーで注意深くゆっくりと廻してください。

●NASA TONEについて

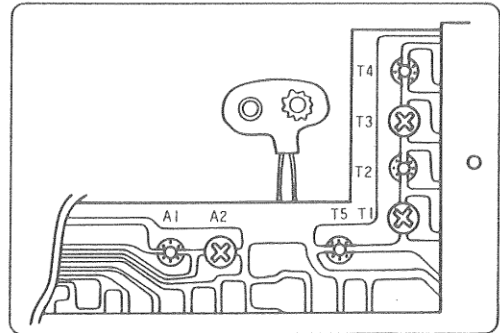
- 電池ブタ②のネジ2本を外し、電池ケースを取り出しておいてください。
- プリント基板上にネジでショート(短絡)することにより、符号を選択します。
- 付属のタッピングのネジ(3×5)を利用し、ドライバーで<図2-a>の様にしっかりと締めつけてください。

(設定方法)…<表A>参照

- T1 ~ T4…符号設定用
- 短音(！)：ネジを締めショートする。
 - 長音(ㄣ)：ネジを外した状態にする。
- T5…3音4音の切替用
- 3音：ネジを外した状態にする。
 - 4音：ネジを締めショートする。
- SG…トーンON/OFFの切替用
- 鳴る：ネジを締めショートする。
 - 鳴らない：ネジを外した状態にする。
- 発音順序……………T1→T2→T3→T4

但し3音発音に設定すると、T4の符号は鳴りません。
 なお、出荷時には、K(—)の符号に設定されています。

[例]T1、T3、T5止める T2、T4止めない → ！ ㄣ ！ ㄣ
 T1、T2止める T3、T4、T5止めない → ！ ！ ㄣ



<図1>

発音順序

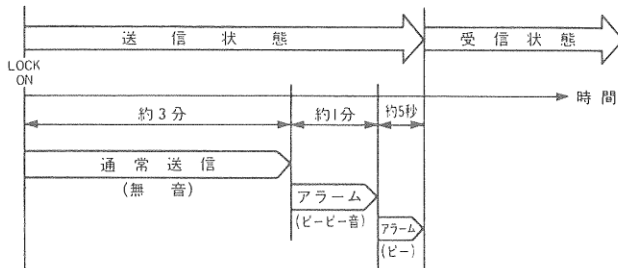
！：短音					
ㄣ：長音					
止める	T1	T2	T3	T4	T5
止めない	—	—	—	—	T4鳴る(4音)
					T4鳴らない(3音)

<表A>

●無変調防止回路について

本機には、マイコンを搭載していますので、タイマープログラムにより、3種類(3分、5分、10分)のタイマー時間が設定できます。

(動作) [例] 3分の場合



(設定方法)

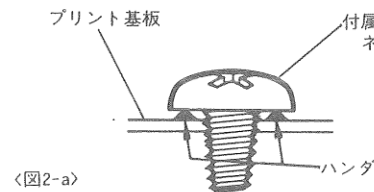
○上記の(NASA TONEについて)の1~3の要領で設定します。

設定時間

- 3分……A2のみネジを締めショートする。
 - 5分……A1のみネジを締めショートする。
 - 10分……A1、A2共にネジを締めショートする。
 - タイマー無し……A1、A2共にネジを外した状態にする。
- なお、出荷時は、3分に設定されています。

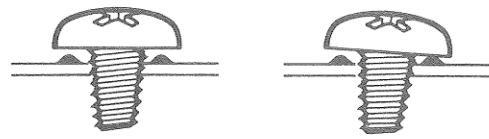
[再ロック機能]

●LOCK(連続送信)中に、もう一度LOCKスイッチを押すと、その時から再びタイマーのカウントを開始します。また、アラームが鳴っている時であれば、アラームは止まります。



<図2-a>

○良い
 (ハンダに両方共着いている)



×悪い

×悪い

(ハンダに両方共着いていない) (ハンダに片方だけ着いている)

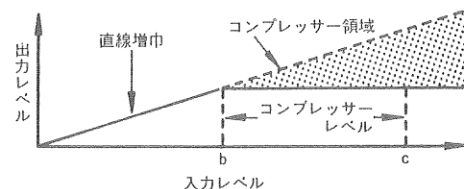
<図2-b>

<図2-c>

●コンプレッサーアンプについて

コンプレッサーアンプとは、音声入力レベルの変化に関係なく出力レベルが一定で、更にひずみのない装置をいいます。すなわち、入力の音の大きさによってボリュームコントロールを電氣的に行っているわけです。図で簡単に説明しますと、aからbまでの入力レベルでは直線増巾し、bからcまでの入力レベルではコンプレッサーがかかります。

コンプレッサーレベルはbの入力レベルとcの入力レベルとの電圧比をいいます。AM-5000Gでは、極めて巧妙な回路を使用していますので、例えば comp HIGHでは(45dB以上のコンプレッサーレベルをもっています)ささやくような声も、破れるような大声も、出力レベルが殆んど一定となります。出力レベルを一定にすることによりトクパワーを上げ無線機の定格出力を最大限に利用できますので通信距離を延ばすことができるわけです。したがって無線機とマイクロホンの間には、コンプレッサーアンプの使用が常識となってきています。



★ 仕 様 ★

- コンデンサーマイクロホンユニット(単一指向性型)
..... 1 個
- IC..... 2 石
- トランジスタ..... 9 石
- ダイオード..... 17 石
- 適合出力インピーダンス.....500Ω ~100kΩ
- 出力電圧..... { C O M P : 0 ~ 30mV(rms)
 MANUAL : 0 ~ 70mV(rms)
- コンプレッサーレベル...HIGH : 45dB/LOW : 35dB
- 電 源.....単 3 × 4 個(DC 6 V)
- 消費電流.....受信時 : 6 mA/送信時 : 12mA
- 外形寸法.....185(W)×120(D)×30(H)mm
- 重 量(電池含まない)..... 750 g

ご注意及びお願い

- 変換コードは必ず弊社製を御使用ください。
- アンテナのSWRが高い場合や接地が不完全な場合は、同軸ケーブルの引き回し等により廻り込みの原因となる場合がありますので御注意ください。
- QSO終了時は電源スイッチをOFFにしておいてください。
- 長時間(約3ヶ月以上)使用されない場合は、本機から電池を取出してください。
- 直射日光の当たる場所や高温になる所での御使用及び放置は、故障の原因になりますので避けてください。

◎アマチュア無線用変換コード一覧表

メーカー	機 種 名	品 番	定 価
アイコム	IC-270A・255・370A・251 351・730・560・290・260 390・505・720A・25・740	P-8AP	¥3,200
	IC-35・120・750・271・371 741・731・2300・1271・26	P-88I	¥1,500
	IC-27・37	P-88I-II	
	IC-2N・3N・02N・03N	P-8I	¥2,200
ヤエス	FT-230・290・690・730R・790R	P-87Y	¥1,500
	FT-ONE.77・280・680・780 980・102・726・757	P-88Y	
	FT-270・2700R・770	P-88Y2	
	FT-3700・3800・3900	P-88Y3	¥2,200
	FT-208・708R	P-8Y	
FT-203・209・703R・709	P-8I		
トリオ	TS-130・520・530・830	P-84T	¥1,500
	TR-9000G・9030G・9300 9500G・7700・8400	P-86T	
	TS-660・780・930・430 670・711・811・940 TR-7900・7950・50 TM-201・401 TW-4000	P-88T	¥1,800
	TM-211・411	P-88T2	
TR-2500・3500	P-8T	¥2,200	
TH-21・41 TR-2600・3600	P-8T3		
マランツ	C-58・78・88・1100・4100 4800・5800・7800 8800G・7900G・8900G	P-87S	¥1,500
	C-5000	P-88S	¥2,200
	C-110・410	P-8I	
	C-111・120・411	P-8S	

[アフターサービスについて]

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な個所、または破損などのトラブルがありましたら、お早目にお買い上げいただきました販売店、または弊社に下記の保証書を添えてお申しつけください。